

第1日目 8月27日(土)

受付 9:00 ~ 16:30

クローク 9:00 ~ 17:40

	3階	2階		
	第1会場 メインホール	第2会場 201~203	第3会場 204	第4会場 特別会議室
9:00				
10:00	9:40~9:50 <b>開会の辞</b>			
11:00	10:00~10:40 <b>学術集会長講演</b> 当事者・家族の暮らしの場で 生活を護る地域看護			
12:00	10:50~11:50 <b>理事会企画セミナー</b> ライフサイエンスと社会をつなぐ			
13:00	12:10~13:00 <b>共催ランチョンセミナー</b> (一財)電気安全環境研究所 電磁界情報センター	12:10~13:00 <b>会員報告会</b>		
14:00	13:20~14:20 <b>特別講演</b> 地域看護への期待：看護職の自立のために			
15:00	14:30~16:10 <b>シンポジウム A</b> 個々のニーズに向き合い 対応していくことにより 着実に積み上げる保健師活動	14:30~16:10 <b>指定集会 1</b> 生活と医療を統合する 継続看護マネジメントの 教育・実践への適用	14:30~16:00 <b>ワークショップ 1</b> 「地域看護学」再定義(日本地域 看護学会,2019)に基づく“2040 リサーチアジェンダ24”の展開 【次世代研究活動推進チーム】	14:30~16:00 <b>ワークショップ 2</b> ウィズコロナ・ポストコロナ 時代の地域と 学校・職域との連携 【災害支援のあり方検討委員会】
16:00	16:20~17:20 <b>教育講演 1</b> ‘家族の総意’をどう作り上げるか； 解決志向型の家族システムアプローチ	16:30~17:30 <b>拡大編集委員会</b>	16:10~17:30 <b>ワークショップ 3</b> 公衆衛生看護の 思考を深める 対話法	16:10~17:30 <b>ワークショップ 4</b> どう活性化するのか、 日本地域看護学会 【活動推進エンジンチーム】
18:00				

第2日目 8月28日(日)

受付 8:30～15:30  
クローク 8:30～16:00

	3階		2階	
	第1会場 メインホール	第2会場 201～203	第3会場 204	第4会場 特別会議室
9:00	9:00～10:00 <b>教育講演2</b> 住民主体の共生型地域づくりとAAR循環	9:00～10:00 <b>教育講演3</b> 今、あらためて働き盛り世代への健康へのアプローチ	9:00～10:30 <b>ワークショップ5</b> 生活と医療を統合する 継続看護マネジメントの 教育への活用	9:00～10:30 <b>ワークショップ6</b> つながろう! 地域包括支援センター 保健師職
10:00	10:10～11:50 <b>シンポジウムB</b> 地域でともに生きる	10:10～11:50 <b>指定集会2</b> 地域で守る子どもの健康 ～ネット依存～	10:40～12:10 <b>ワークショップ7</b> 暮らしの場で広がる 新しい看護活動の実際	10:40～12:10 <b>ワークショップ8</b> 実践的な 地域アセスメントを考える
11:00	12:00～12:45 <b>教育講演4</b> ポストコロナ時代の保健師の現任教育 ※現地開催のみ・事後配信なし	12:00～13:40 <b>指定集会3</b> コロナ禍における 訪問看護	12:20～14:00 <b>指定集会4</b> 生活保護利用者の 健康自己管理支援 ※現地開催のみ・事後配信なし	12:20～13:50 <b>ワークショップ9</b> 看護実践の看護師の 思考プロセスを可視化する オマハシステム
12:00	13:10～14:50 <b>シンポジウムC</b> 地域包括ケアに必要な 多職種間の情報共有を支える ICTの利活用	14:00～15:40 <b>市民公開 シンポジウム</b> アフターコロナ禍の 自殺対策： 地域で起きた分断の 回復に向けて		14:00～15:30 <b>ワークショップ10</b> 令和時代の 人財(自分)育成 プロジェクト
13:00	15:30～15:50 <b>閉会の辞</b>			
14:00				
15:00				
16:00				
17:00				
18:00				